

文化財マップ

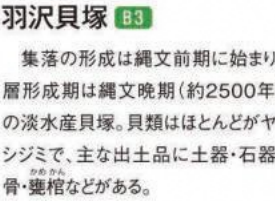
海津市 文化・スポーツ課
〒503-0695 海津市海津町高須515
TEL (0584) 53-1536

縄文・古墳

■ 国指定文化財 ■ 国登録文化財 ■ 県指定文化財 ■ 市指定文化財



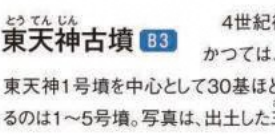
庭田貝塚 B3
 岐阜県唯一の海水産貝塚。南北に長く、周囲より高い扇状地先端部に位置する。集落の形成は縄文前期、貝層の形成は中期(約5000年前)である。貝類はマガキを主にアカニシハマグリ・オノガイ・イボニシなど。



羽沢貝塚 B3
 集落の形成は縄文前期に始まり、貝層形成期は縄文晩期(約2500年前)の淡水産貝塚。貝類はほとんどがヤマトシジミで、主な出土品に土器・石器・人骨・甕棺などがある。



円満寺山古墳 B3
 4世紀中期から後半期と比定される南向きの前方後円墳。圓満寺の南西、標高約96mの山上に立地する。副葬品として、鏡、直刀などが出土している。



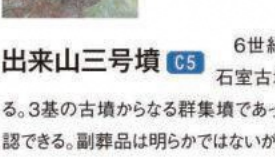
東天神古墳 B3
 4世紀後半から6世紀前半頃に築造。かつては、東天神社社殿下に存在する東天神1号墳を中心として30基ほどの群集墳が存在した。現存するのは1〜5号墳。写真は、出土した三角縁文帯五神四獣鏡。



行基寺古墳 B3
 4世紀末頃に比定される古墳群で行基寺山とその山麓に散在。行基寺本堂の西上方には円墳がある。写真は昭和13(1938)年の調査で見えられた鏡3面と銅である。



狐平古墳 G5
 漢道と呼ばれる通路の奥に、棺を納める玄室のある横穴式石室の古墳。築造年代は、6世紀前半頃に比定される。このあたり一帯を治めていた豪族の墓であろう。



出来山三号墳 G5
 6世紀後半に比定される横穴式石室古墳。標高約105mに位置する。3基の古墳からなる群集墳であったが、現在は3号墳のみ確認できる。副葬品は明らかではないが、須恵器が出土している。

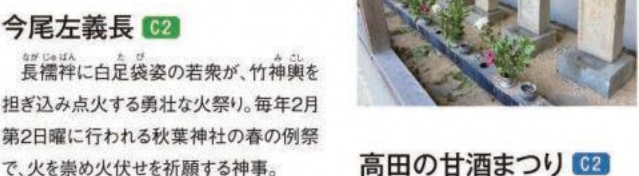
信仰・供養・工芸



蛇池宝篋印塔 B2
 正安2(1300)年建立の供養塔。基礎・塔身・か・相輪がそれぞれ一つの石からできている。花崗岩製で総高約1.93m。原形をどめた宝篋印塔としては、岐阜県で最も古のもので瀬光塚とも呼ばれる。地元住民により信仰されてきた。



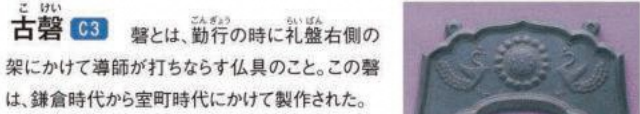
板碑 G3 永和3(1377)年建立。高さ約1.4m。円相に大日如来を表す梵字を彫り、これを蓮華で荘厳し、この下に脇侍仏の梵字が相対して三尊形式になっている。副碑があり、行基菩薩入定地と伝えられる行基塚の上にある。



今尾左義長 G2
 長儒祥に白足袋姿の若衆が、竹筒を担ぎ込み点火する勇壮な火祭り。毎年2月第2日曜に行われる秋葉神社の春の例祭で、火を焚め火伏せを祈願する神事。



高田の甘酒まつり G2
 羽織袴で正装した氏子たちが、お神酒・甘酒・白強飯・うなぎ・なま粉のお供え物を捧げ持ち、日の出とともに八幡神社の第一鳥居をくぐって執り行われる神事。八幡神社の例祭として200年以上続いているという。



古磬 G3 磬とは、勸行の時に礼賛右側の架にかけて導師が打ちならす仏具のこと。この磬は、鎌倉時代から室町時代にかけ製作された。



七重塔 G3
 高さ約4mの七重の石塔。元弘・建武(1330年代)の兵乱に焼けたといわれている。行基寺が建立された当時は現在の本堂裏山の上にあったが、山崩れの危険を避けるために、天明元(1781)年境内の現在地に移された。



志津三郎兼氏住居跡 B2
 志津三郎兼氏は、正宗の弟子といわれる日本刀の名匠。志津鍛冶屋谷に住居し、鍛刀に精進したが、康永2(1343)年に没したと伝わる。住居跡は山崩れによって形を変えてしまったが、有志によって昭和30(1955)年善教寺境内に顕彰碑が建立された。



春岱今尾窯跡 G2
 加藤春岱の窯跡。尾張の陶工として名高い春岱は、嘉永4(1851)年尾張を追われ、今尾領主竹腰正美に招かれて、鯉池の西に陶器窯を築いた。今尾にいた4年足らずの間に杯・茶碗・氷指などの日用品や茶道具を焼き上げた。



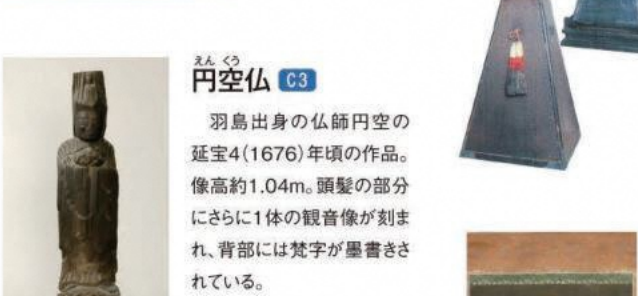
四方織部釉小菊印花文大香炉 G2
 加藤春岱の元治元(1864)年頃の作品。縦約18.3cm、横約28.3cm、高さ約14.4cm。長方形の箱型の四隅の底にはがっしりとした脚をつけ、側面には四面とも小菊の花の模様が有る。裏面には手彫りで「於鯉池 入唐 四郎二十七代 春岱 造之」と刻まれている。



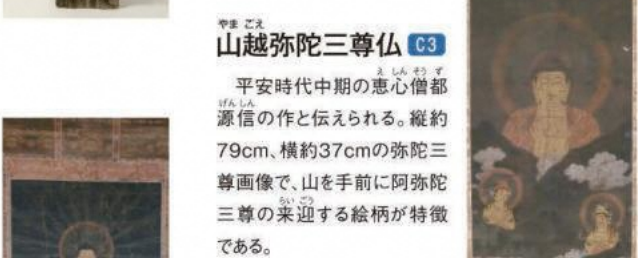
黄瀬戸釉狛犬 G2
 元治元(1864)年頃の加藤春岱作。邪惡なものを寄せ付けない阿吽一對の狛犬は、陶工たちの上達祈願のための作品として、神社に奉納された。阿形の狛犬は正面の幅約19.5cm、側面約21.5cm、高さ約34cm、吽形の狛犬は幅約18cm、側面約19.5cm、高さ約36cm。



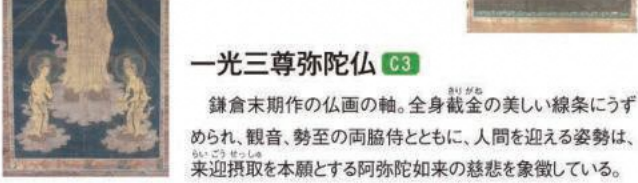
時計コレクション G3
 和時計2個、オランダ製置時計3個の古時計コレクション。和時計は、明和3(1766)年名古屋の時計師大橋道寿が製作したもの。時刻を十二支で示した時計板が回転する高さ約3mの大櫓時計と、高さ約1.5mの小櫓時計がある。



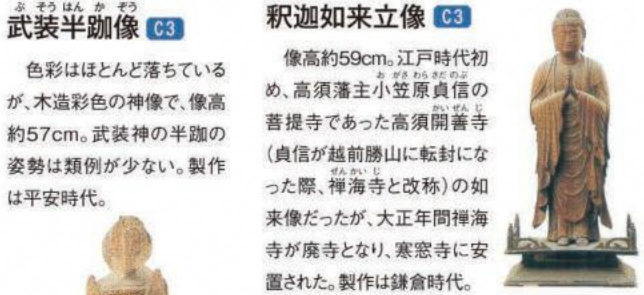
円空仏 G3
 羽島出身の仏師円空の延宝4(1676)年頃の作品。像高約1.04m。頭髪の部分にさらに1体の観音像が刻まれ、背部には梵字が墨書されている。



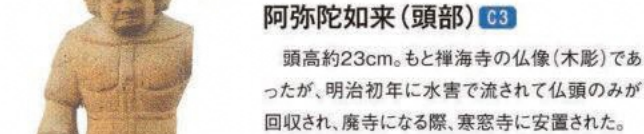
山越弥陀三尊仏 G3
 平安時代中期の恵心僧都源信の作と伝えられる。縦約79cm、横約37cmの弥陀三尊画像で、山を手前に阿弥陀三尊の来迎する絵柄が特徴である。



一光三尊弥陀仏 G3
 鎌倉末期作の仏画の軸。全身截金の美しい線条にうずめられ、観音、勢至の両脇侍とともに、人間を迎える姿勢が、来迎摂取を願とする阿弥陀如来の慈悲を象徴している。



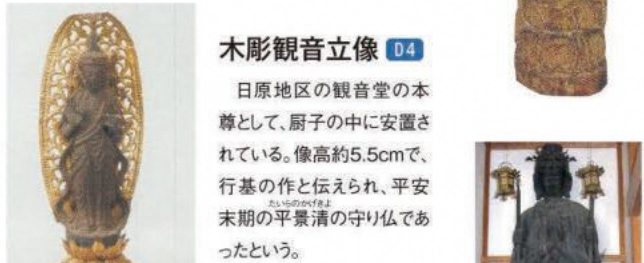
武装半跏像 G3
 色彩はほとんど落ちているが、木造彩色の神像で、像高約57cm。武装神の半跏の姿勢は類例が少ない。製作は平安時代。



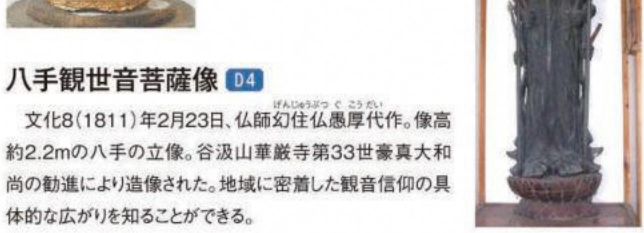
阿弥陀如来(頭部) G3
 頭高約23cm。もと禅海寺の仏像(木彫)であったが、明治初年に水害で流されて仏頭のみが回収され、廃寺になる際、寒窓寺に安置された。



木彫観音立像 D5
 宝暦治水工事に従事して亡くなった薩摩藩士の霊をまつる治水神社境内の義士堂(昭和27年建立)の本尊。昭和初年に中国から渡ったもので、高さ約1m。



木彫観音立像 D4
 日産地区の観音堂の本尊として、厨子の中に安置されている。像高約5.5cmで、行基の作と伝えられ、平安末期の平景清の守り仏であったという。

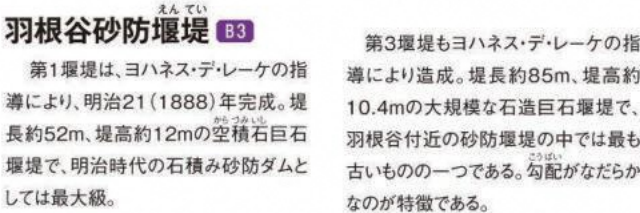


八手観世音菩薩像 D4
 文化8(1811)年2月23日、仏師幻住仏恵厚代作。像高約2.2mの八手の立像。谷汲山軍厳寺第33世豪真大和尚の勧進により造像された。地域に密着した観音信仰の具体的な広がりを知ることができる。

治山・治水・河川



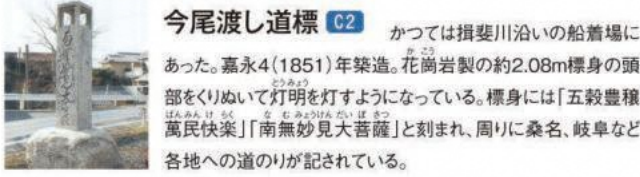
油島千本松締切堤 D6
 この地域は、木曾三川が1か所に集まる洪水の常襲地帯であったため、それぞれの流れを堤防で分けて、水害を防いだ。堤上約1kmにわたる日向松の並木は、薩摩藩士が宝暦5(1755)年の治水工事後完成に植えたといわれている。



羽根谷砂防堰堤 B3
 第1堰堤は、ヨハネス・デレーケの指導により造成。堤長約85m、堤高約10.4mの大規模な石造巨石堰堤で、羽根谷付近の砂防堰堤の中では最も古いものの一つである。勾配がならかなのが特徴である。



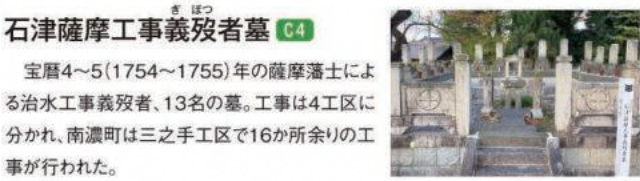
第3堰堤



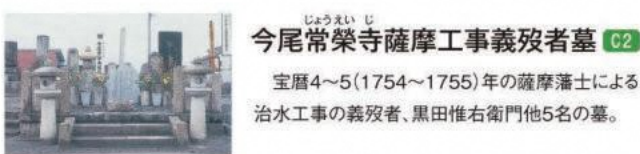
今尾渡し道標 G2 かつては揖斐川沿いの船着場にあった。嘉永4(1851)年築造。花崗岩製の約2.08m標身の頭部をくりぬいて灯明を灯すようになっている。標身には「五穀豊穡 萬民快楽」「南無妙見大菩薩」と刻まれ、周りに桑名、岐阜など各地への道のりが記されている。



金廻四間門樋 G3
 輪中内の溜水を堤防外の河川に排出する観音開戸の木造構門。海抜セロメートルの高須輪中で、明治時代から昭和初期まで稼働した貴重な遺産である。

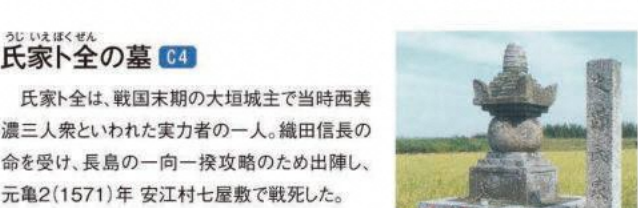


石津薩摩工事義役者墓 G4
 宝暦4〜5(1754〜1755)年の薩摩藩士による治水工事義役者、13名の墓。工事は4区に分かれ、南濃町は三之手工区で16が所余りの工事が行われた。



今尾常栄寺薩摩工事義役者墓 G2
 宝暦4〜5(1754〜1755)年の薩摩藩士による治水工事の義役者、黒田右衛門他5名の墓。

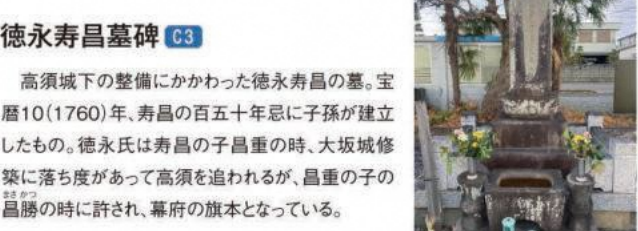
領主支配の跡



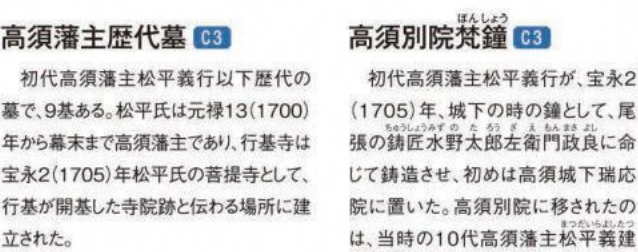
氏家ト全の墓 G4
 氏家ト全は、戦国末期の大垣城主で当時西美濃三人衆といわれた実力者の一人。織田信長の命を受け、長島の一向一揆攻略のため出陣し、元龜2(1571)年 安江村七屋敷で戦死した。



徳永寿昌・昌重連署状 G3
 徳永氏の家臣である今堀傳四郎と小市弥八郎それぞれに於て、慶長6(1601)年10月9日付け連署状。徳永氏の高須在任時期の地域経営と論功行賞の実態が知られる。



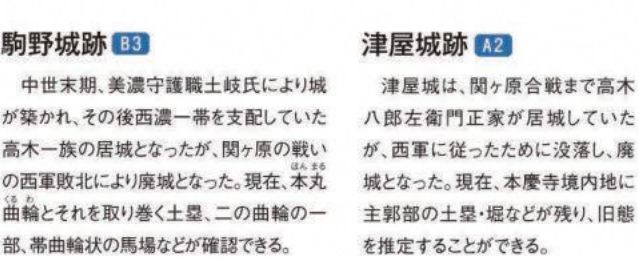
徳永寿昌墓碑 G3
 高須城下の整備にかかわった徳永寿昌の墓。宝暦10(1760)年、寿昌の百五十年忌に子孫が建立したもの。徳永氏は寿昌の子昌重の時、大坂城落城に落ち度があって高須を追われるが、昌重の子の昌勝の時に許され、幕府の旗本となっている。



高須藩主歴代墓 G3
 初代高須藩主松平義行以下歴代の墓で、9基ある。松平氏は元禄13(1700)年から幕末まで高須藩主であり、行基寺は宝永2(1705)年松平氏の菩提寺として、行基が開基した寺院跡と伝わる場所に建立された。



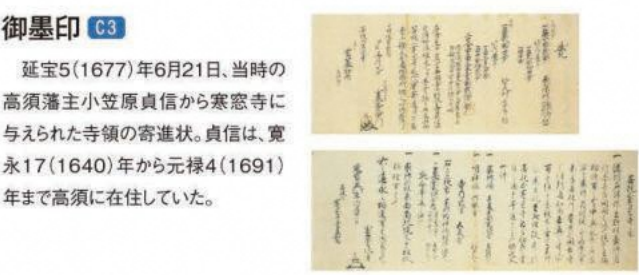
高須別院梵鐘 G3
 初代高須藩主松平義行が、宝永2(1705)年、城下の時の鐘として、尾張の鍛冶野水野太郎左衛門政良に命じて鋳造させ、初めは高須城下瑞応院に置いた。高須別院に移されたのは、当時の10代高須藩主松平義建の発願でこの寺が建てられた縁によると考えられる。



駒野城跡 B3
 中世末期、美濃守護職士岐氏により城が築かれ、その後西濃一帯を支配していた高木一族の居城となったが、関ヶ原の戦いの西軍敗北により廃城となった。現在、本丸曲輪とそれを取り巻く土塁、二の曲輪の一部、帯曲輪跡の馬場などが確認できる。



津屋城跡 A2
 津屋城は、関ヶ原合戦まで高木八郎左衛門正家が居城にいたが、西軍に従ったために没落し、廃城となった。現在、本堂寺境内地に主郭部の土塁・堀などが残り、旧態を推定することができる。



御墨印 G3
 延宝3(1677)年6月21日、当時の高須藩主小笠原貞信から寒窓寺に与えられた寺領の寄進状。貞信は、寛永17(1640)年から元禄4(1691)年まで高須に在住していた。

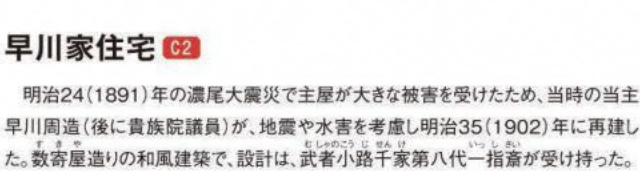


臥龍山行基寺 G3
 元禄13(1700)年尾張藩主徳川光友の次男松平義行が高須に封じられた時、行基創建の寺院跡といわれていた場所に、松平家の菩提寺として宝永2(1705)年に再建され、新しく行基寺と命名された。地元産の河戸石を用いた城郭造りで、濃尾平野を一望できる山腹にある。



西願寺山門 G2
 江戸時代に築造された木造の城門で、明治初期に今尾城の敷地・建物などが競売に出された時、移築されて西願寺の山門となった。当時の今尾城を偲ぶことのできる唯一の遺構である。

生活環境



早川家住宅 G2
 明治24(1891)年の濃尾大震災で主屋が大きな被害を受けたため、当時の当主早川周造(後に貴族院議員)が、地震や水害を考慮し明治35(1902)年に再建した。数寄屋造りの和風建築で、設計は、武者小路千家第八代一指斎が受け持った。



伊藤家住宅主屋・収蔵庫 ■
 木造2階建て寄棟造桧瓦葺で武家屋敷的様式と農家的様式、座敷周囲の畳敷などを取り入れ、明治13(1880)年に建築された。木曾三川の水害も考慮し、洋風の石造基壇の上に母屋を構える。



本阿弥新田助命壇 C4
 江戸時代初期に新田開発され、水害の絶えなかった本阿弥新田周辺住民のため、地主佐野家の敷地内に造られた共同避難所。築造時期は延宝2(1674)年とも文化2(1805)年ともいわれる。



柑橘翁伊藤東太夫碑 C4
 明治12(1879)年、みかん苗木200本余りを和歌山より購入し、南濃みかん栽培の基礎を作った伊藤東太夫の顕彰碑。大正9(1920)年農民有志により、杉生神社境内に建立された。



円成寺の大提灯 G4
 高さ約4m、直径約1.95m。外箱には安政3(1856)年という墨書きがある。輪や骨は製作当時のものを使用しており、祭礼の際は本堂前に飾られる。



本町軸 G3
 明治36(1903)年西枇杷島の榎梁牧野興兵衛によって製作された。高さ約6.39m、縦約5.82m、横約2.97mの祭礼用の軸。



末広町軸 G3
 明治36(1903)年、西枇杷島の榎梁牧野興兵衛によって製作された。高さ約6.64m、縦約5.83m、横約2.97mの祭礼用の軸。



山車・恵比須神 C2
 今尾の米商人の発願で、大正元(1912)年購入。今尾神社の例祭で、恵比須神を山車の上に乗せ鉦や太鼓をたたいて町内を練り歩き、五穀豊穡・商売繁盛を祈願する。



志津の養老ナシ A2 B2
 イヌナシに属する日本特産の原始的な種で、岐阜・愛知・三重の3県にのみ産し、分布区域が狭く株数も少ない。平成7(1995)年、突風により主幹が折れたが、萌芽による移植工法で自生している。

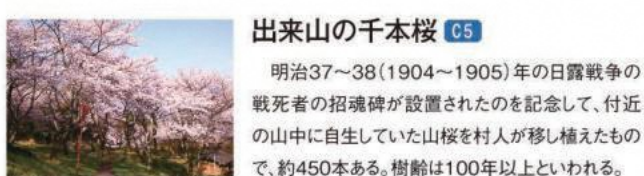
自然景観



津屋川水系清水池ハリヨ生息地 A2
 ハリヨは、岐阜県と滋賀県にのみ分布する淡水魚で、ウロコがなく、体長5cmほどで成魚になる。水温が20度未満の湧き水の豊富な場所にだけ生息している。生息地は養老山地の扇状地を伏流して湧き出す湧水に恵まれており、世界的な分布南限の一つである。



松山諏訪神社の大クス G5 **諏訪神社のマキ G5** **ケヤキ G4** **杉生神社のヒトツバタゴ(ナンジャモンジャ) G4**



八幡神社のイチョウ G4 **出来山の千本桜 G5**



志津の養老ナシ A2 B2 **駒野のイヌマキ ■**